

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30・31年度武雄河川事務所管内危機管理検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 財津 知亨 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契約年月日	平成30年 8月10日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	39,744,000円(税込み)
予定価格	39,765,600円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	武雄河川事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 8月11日
履行期間(至)	平成32年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成30・31年度武雄河川事務所管内危機管理検討業務
2. 履行場所 武雄河川事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名2丁目4番12号
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、水防災意識社会再構築ビジョン及び佐賀平野大規模浸水危機管理計画における各施策の検討を行うとともに、防災情報を円滑に伝達するためのホットライン支援システムの構築など武雄河川事務所管内の大規模氾濫に対する減災対策について検討を行うものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備 1式
- ・資料収集整理 1式
- ・水防災意識社会再構築ビジョンに関する検討 1式
- ・佐賀平野大規模浸水危機管理計画に関する検討 1式
- ・ホットライン支援システム検討 1式
- ・水防情報図等の点検及び作成 1式
- ・報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が33者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な「配置予定技術者の経験及び能力」、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」、「評価テーマに対する技術提案」において、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
武雄河川事務所 防災情報課長